

新型コロナワクチンに関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 新型コロナワクチンの接種は、緊急の措置として厚生労働省の通達に基づいて行われており、予防接種法の規定は適用されない。
2. 新型コロナワクチンの接種によって十分な免疫が獲得された者は、新型コロナウイルスに感染しても無症状あるいは軽症であるため感染に気付かず、他の人に感染させることがある。これをブレークスルー感染という。
3. 新型コロナワクチンの接種は、妊娠中の者については推奨されているが、授乳中の者については避けるべきとされている。
4. 新型コロナウイルスに感染したことがある者は、二度と感染することはないため、新型コロナワクチンの接種をしないこととされている。
5. 新型コロナワクチンには、mRNA ワクチンがある。これは、ウイルスのたんぱく質をつくるもとになる遺伝情報の一部を注射するものである。